

<b>1</b>		
〔問1〕	6	6
〔問2〕	$x=2, y=0$	6
〔問3〕	$x = \frac{9 \pm \sqrt{57}}{2}$	6
〔問4〕	$y = 138x$	7
〔問5〕	$\frac{8}{27}$	7
〔問6〕		8

<b>2</b>		
〔問1〕	$0 \leq b \leq 8$	4
〔問2〕 (1)	$C(-b, \frac{b^2}{2})$	4
〔問2〕 (2)	$D(0, 3)$	4
〔問3〕	【途中の式や計算など】	8

Qの座標は  $(b, \frac{9}{2})$  で、さらに  $b < 3$  であることから、  
 $AQ = b+3, QB = \frac{9}{2} - \frac{b^2}{2}$   
 となり、 $AQ = QB$  のとき、  
 $b+3 = \frac{9}{2} - \frac{b^2}{2}$   
 すなわち、  
 $b^2 + 2b - 3 = 0$   
 この2次方程式を解くと、  
 $(b-1)(b+3) = 0$  より、  
 $b = -3, b = 1$   
 $b > 0$  だから、 $b = 1$  となり、  
 $B(1, \frac{1}{2})$

(答え)  $B(1, \frac{1}{2})$

<b>3</b>		
〔問1〕	$b = 90 - \frac{a}{2}$	4
〔問2〕	24 度	4
〔問3〕 (1)	【証明】	8

仮定より、 $\triangle ABC$  は二等辺三角形、 $\triangle ODC$  は  $OC = OD$  の二等辺三角形である。よって、  
 $\angle ABC = \angle ACB,$   
 $\angle ODC = \angle OCD \dots \textcircled{1}$   
 また、 $\widehat{AC}$  に対する円周角は等しいので、  
 $\angle ABC = \angle ODC \dots \textcircled{2}$   
 $\textcircled{1}, \textcircled{2}$  より、  
 $\angle ACB = \angle OCD \dots \textcircled{3}$   
 $\textcircled{2}, \textcircled{3}$  より2組の角がそれぞれ等しいので、  
 $\triangle ABC \sim \triangle ODC$

〔問3〕 (2)	$\frac{32}{5} \text{ cm}^2$	4
----------	-----------------------------	---

<b>4</b>		
〔問1〕	$\sqrt{41} \text{ cm}$	4
〔問2〕 (1)	$4\sqrt{10} \text{ cm}^2$	4
〔問2〕 (2)	$30 \text{ cm}^3$	4

〔問3〕	【途中の式や計算など】	8
------	-------------	---

立体 H-DEG の体積を  $V$  とすると、  
 $V = \frac{1}{3} \times \triangle EGH \times DH$   
 $= \frac{1}{3} \times (\frac{1}{2} \times 4 \times 4) \times 3 = 8 \dots \textcircled{1}$   
 ここで、 $\triangle DEG$  は、 $DG = DE = 5,$   
 $EG = 4\sqrt{2}$  の二等辺三角形である。  
 点 D から、EG に垂線を下ろしたときの EG との交点を I とすると、  
 $DI = \sqrt{5^2 - (\frac{4\sqrt{2}}{2})^2} = \sqrt{17}$  となる。  
 よって、  
 $\triangle DEG = \frac{1}{2} \times 4\sqrt{2} \times \sqrt{17} = 2\sqrt{34}$   
 求める垂線の長さを  $h$  とおくと、  
 $V = \frac{1}{3} \times \triangle DEG \times h = \frac{2\sqrt{34}}{3} h$   
 よって、 $\textcircled{1}$  より、  
 $h = \frac{6\sqrt{34}}{17}$

(答え)  $\frac{6\sqrt{34}}{17} \text{ cm}$

受検番号	合計得点 100
------	----------